

まちのきこり人レベルアップ研修会 活動報告

平成 26 年 3 月 29 日

作成 大石 住夫

1. 活動場所 まなびの森→東芝の森
 2. 活動日 平成 26 年 3 月 28 日 (土) 天候 曇
 3. 参加者 瀧口、瀧口あ、松永、蒲田、浅沼、長谷川、澤田、中橋、南条、清水、大石、館 (午前中のみ) 12 名
- 講師 岡安氏

❖事前安全対策：□準備体操、☑打ち合わせ、☑明確な指示、☑KY確認、☑服装点検、

4. 活動内容

- ・「レーザー距離計を使いこなそう」をテーマに、講師として岡安氏を招き、特別会員限定のレベルアップ研修を行った。
- ・レーザー距離計は、2 年前に入手したが、使い方が分からず宝の持ち腐れになっており、
① 何が測れるのか ② 操作の仕方 ③ 1 人円形プロット測定の意味 等の説明をまなびの森で受けて、東芝の森で実際に 1 人ずつ測定を行った。
- ・水平距離，斜距離，円形プロット測定，樹高を順番に行った。
- ・測定方法は、噛み砕いて手順書にして貰っており、これを見ると何とか使いこなせそうである。
- ・注意点としては、レーザーを当てる対象物に寄って、フィルターを付けたり・外したりする必要がある、この点は注意が必要である。
- ・ポールは反射板が付いている方が測定し易く、2 本あるので、これを利用したい。
- ・円形プロット測定時の境界杭として、番線が有効であり、館さんに作成依頼した。
(今回見本を岡安氏が持って来て頂き、20 本は頂いた)
- ・利用は、測量の距離 (斜距離)，プロットの円形 or 10m 四角 (水平距離)，プロットの樹高の測定などに有効である。 但し、使い慣れるまでは、時間が掛かるかも知れないが、とにかく事あるごとに使用しよう。

❖今後の展開：

- ・使わないと忘れてしまうので、事あるごとにレーザー距離計を使う様に行きたいと思う。
- ・若い人は理解が早いので、今回参加していない人に伝授して欲しい。

5. 活動写真



まなびの森で説明



東芝の森でレーザーの説明



実際に使って見る